

大学院アジア太平洋研究科

2010年度9月・2011年度4月入学 修士課程

学内推薦枠入学

出願受付のお知らせ

他研究科にない魅力ある大学院への誘い

各国からの優れた留学生が多く、英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、フランス語、スペイン語などが飛び交い、日本にいながら「留学体験」ができる。

国際公務員、国際実務家、外交官、アジア・ビジネス・リーダー、アジア・ジャーナリスト関係者の育成を目指す特別講座も設置し、キャリア・アップを強力にサポートする。

アジアの地域研究・国際関係研究の専門家育成を図る。

アジア関連の外国の大学研究機関、大学院研究科との様々な研究・教育交流があり、海外へのリサーチの機会が多い。

当研究科では講義・プロジェクト研究が日本語及び英語で実施されており、日本語、英語のいずれの言語の履修でも学位が取得できる。

当研究科独自の各種奨学金制度が整備されている。

～学内推薦入学志願者要項～

大学院アジア太平洋研究科では、早稲田大学の各学部での卒業見込の学生を対象に、下記2010年度9月入学生と2011年度4月入学生に対する学内推薦選考を実施します。

記

1. 募集人員 各学部 若干名。

2. 出願資格

学内推薦枠での出願にあたっては、以下の要件をすべて満たす必要があります。

- ・以下の時期に早稲田大学の各学部を卒業見込であること。

2010年度9月入学生:2010年9月卒業見込

2011年度4月入学生:2011年3月卒業見込

早稲田大学とのダブルディグリー・プログラムにより早大に在籍している海外協定大学が本属の卒業見込(早大学位取得見込)者も含む。

- ・早稲田大学発行の成績証明書に記載されている取得科目のうち、卒業単位に算入される科目の成績の2分の1以上が優かA以上であること。

- ・ 入学者としてふさわしい資質・能力を有していると認められる旨の指導教員の推薦が得られること。

3. 選考方法

書類および面接により総合的に判断する。

4. 出願方法

- ・ 郵送：書留速達便にて当研究科アドミッションズオフィス宛まで送付のこと。出願最終日の消印有効。
- ・ 窓口：出願締切日に限り、大学院事務所窓口での出願可(10:00 - 17:00)

5. 出願書類

各書類の詳細については、アジア太平洋研究科入学志願者要項 P2「E 出願書類」参照のこと

1. 入学願書(所定用紙)
2. 志願者評価書 1 通(所定用紙)
3. 卒業見込証明書(入学時期1年前に出願する場合は、不要)
4. 成績証明書(早稲田大学発行)
5. 留学先大学発行の成績証明書(対象者のみ)
学部在学中に留学した方で、留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、「4 成績証明書(早稲田大学発行)」に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合、提出すること。
6. 本属大学発行の成績証明書(対象者のみ)
早稲田大学とのダブルディグリー・プログラムにて早大に在籍している海外協定大学が本属の方で、4.成績証明書(早稲田大学発行)に本属大学にて取得した科目名およびその成績が記載されていない場合、提出すること。
7. 語学能力を証明する書類
8. 入学志願連票(学内推薦選考用所定用紙)
9. 宛名ラベル(所定用紙)
10. エッセイ【パート1】(所定用紙)
11. 留学にかかる経費負担計画書(所定用紙:外国人志願者のみ)
12. 登録原票記載事項証明書(外国人志願者のみ)
13. パスポートのコピー(写真のある面:外国人志願者のみ)

【学内推薦選考出願に係る留意事項】

- ・ 上記 1. 入学願書(所定用紙)の P2.「 . 志望プログラム・研究内容 C. プロジェクト研究」について、学内推薦希望者は必ず記入すること。
- ・ 上記 2. 志願者評価書(所定用紙)については、指導教員作成とすること。
- ・ 入学検定料は、25,000 円です。入学検定料納入の際は、必ず学内推薦用の振込依頼書を使用し、出願期間中に納入のこと。コンビニエンスストアでの入学検定料の振込は、不可。なお、一度納入された入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、次のケースに該当する場合には、返還を行います。1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した。該当する方は当研究科アドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。

【出願上の注意】

- * 志願者本人が記入する書類は、入学願書 1 ページで選択した言語で作成すること。
- * 一度提出された出願書類は返却しない。ただし、再発行が不可能な証明書類の原本についてのみ、出願時に所定の「提出書類返却依頼書」で返却請求があった場合は返却する。この場合、返却を希望する書類の原本とともにコピー(一部)も併せて送付のこと。
- * 一度提出された出願書類の記載内容の変更は不可。
- * 出願書類のうち、日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、原本と公的機関による日本語訳あるいは英語訳を提出すること。
- * 出願後に住所・電話番号・e-mail address 等、出願書類中の記載事項に変更が生じた場合は、直ちに当研究科アドミッションズ・オフィスに届け出ること。
- * 出願書類に虚偽の記載があった場合、学部卒業時まで卒業単位未修得の場合、あるいは学部在学中に不正な行為等があり、当研究科入学者としてふさわしくないと判断した場合は、入学資格を取り消す。
- * 身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科アドミッションズオフィスまで問合せること。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかに問い合わせること。

【出願書類の配布について】

- ・ 出願書類はアジア太平洋研究科事務所(19号館7階)で配布する(無料)。
取扱い時間: 9:00 ~ 17:00(土曜・日曜は除く)

6. 選考日程**2010年9月入学**

対象	出願期間	面接	合否発表	入学手続期限
2010年9月 卒業見込	2010年4月9日(金) ~4月19日(月)	5月10日(月)	5月20日(木)	7月1日(木)

2011年4月入学

対象	出願期間	面接	合否発表	入学手続期限
2011年3月 卒業見込	2010年4月9日(金) ~4月19日(月)	5月10日(月)	5月20日(木)	7月1日(木)
	2010年9月7日(火) ~9月14日(火)	10月4日(月)	10月25日(月)	11月25日(木)

入学時期1年前に出願・合格し、入学手続を終了した学内推薦志願者は、学部4年次にアジア太平洋研究科の講義を履修することが可能(登録単位数の上限は特に定めない)。
当研究科講義の単位を取得し、入学後所定の申請手続きの後にそれが認められた場合、10単位を上限として当研究科の修了必要単位に含めることができる。また、学部4年次に当研究科講義を履修した期間については、アジア太平洋研究科の在籍期間には含めない。
尚、各所属学部ごとの当研究科講義の単位を取得した場合の取扱いについては、各学部事務所に問い合わせること。

7. 面接

日時・場所等詳細については、出願書類確認後アドミッションズ・オフィスより通知

8. 合否発表

志願者宛に郵便で通知

9. 入学手続

合否発表と同時に合格者に入学手続書類を送付

10 受験上の注意事項**不正行為について**

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。

カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。

試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。

試験時間中に携帯電話を身に付けること。

試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。

試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。

志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。

その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。

・別室での受験を求めること。

3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。

・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

生活騒音(航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など)が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。

試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。

他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

当学では、出願時に収集した個人情報(住所・氏名等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。また、入学者の個人情報については在籍中および卒業・離籍後の連絡手段、サービス等の提供・案内等に利用する場合があります。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル7F

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科アドミッションズ・オフィス

TEL: 03-5286-3877 FAX: 03-5272-4533

E-mail: gsaps@list.waseda.jp

<http://www.waseda.jp/gsap/>